

人暮らしを始める「18歳」のアパート、マンション事務を探り、住宅情報誌編集長らに家探しのことをアドバイスしてもらつた。

リクルートの「住宅情報誌編集長」編集長の国田博文さんは「予算・エリア・広さ」を家探しの実際、現地に赴いて下見に絞ることが肝心」。そして条件に合う物件を多く扱つていいそうな不動産屋に連絡を入れる。

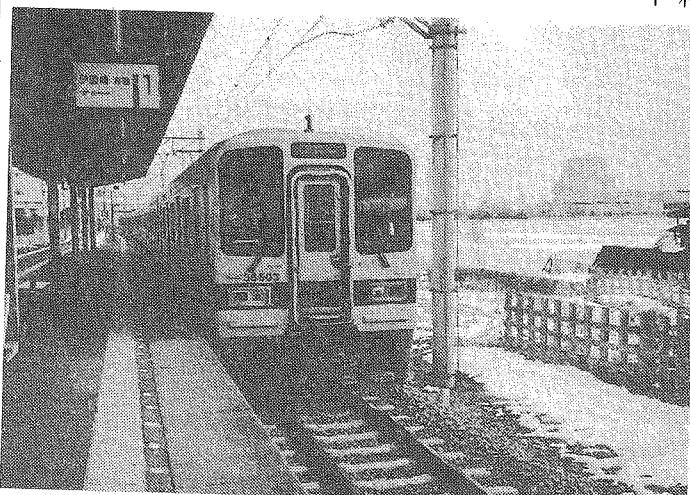
パーク・アンド・ライド

公共交通の利用を促進し、マイカーの利用を抑制しようとする動きがありますが、現実はなかなか困難な課題のようです。

活用しよう鉄道路線

マイカー弊害除去に対応

県央と東毛を結ぶ東武鉄道



カーネはもやは必ずしも交通渋滞、駐車場不足、需品であるとの路上駐車、排ガス、交通事故が多く、その故多発、商店街の衰退、住宅景観の悪化など、特に市街地においてさまざまな不便さです。マイカーの普及により、県内では郊外に大駐車場を設け、そこから市街へバスをフルに活用する「パーク・アンド・ライド」通

かわいい猫の
ポストカード

動物愛護団体
が制作販売



利用促進を図るうと実験的な事業を進めています。最近、鉄道については新規開設、駅舎の改善交換が進んでいます。伊勢崎駅でJRから東武に接続るのは伊勢崎駅に停車するJRの52%、45分以上以内の待ち時間で乗り換える方式で公共交通の運営が実験的に行われています。

県では県央を中心バスのモード路線を設定し、途

中には自転車やマイカーの歩道を整備して、そこからバスに乗車して、会員問題をもたらしています。

私たちの環境は アドバイザーからの提言

温暖化対策のひとつに、め、市町村が直接、バスの運行を行っているのが実情です。マイカーの利用を抑制しようとする動きがありますが、現実はなかなか困難な課題のようです。



【おのぎ・じつ】
県環境アドバイザー連絡協議会副代表、尾島町美化クラブ会員。尾島町世良田。67歳。

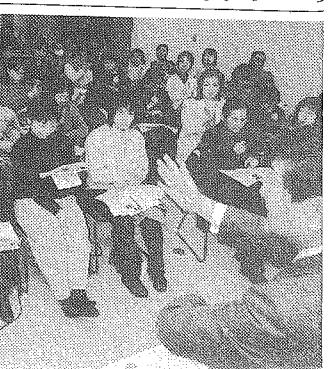
で自動車との共生を図つていくことを検討しており、前橋市でも市街地商店街の活性化と合わせて居住環境に配慮した軽快電車（LR）の導入が研究されているようです。

にはぜひ運行本数の増加を望みたいと思います。太田市を中心とした一大工業地帯としての東毛地域と県央との一体化、相互交流、また高齢社会に対応するためにも、ぜひとも必要な施策かと思います。

（小此木 實次）
（おわり）

静岡県清水市の出身。2年前の3月、国立大の発表を待って家探しをスター。物件が少なくせかされた感じ。ユニットバスの水回りの要因に気付いたのも、住んでから。周辺の環境も確認しておけばよかつ

り返した。



献立のヒント

4人前で大根1/3本、大根の葉適量、ちりめんジヤコ100g、ショウガ1かけ

1/2本、大根は皮

を用意しま

さの輪切り

の姿を写真、

その中から選

いた人には塩

坪さん、

い、飼つた一

で飼っていた猫たちの日常

は猫と暮らす